新　製　品

ＳＤＩオートフェイズロッカー

ＨＩＦ－Ｆ１

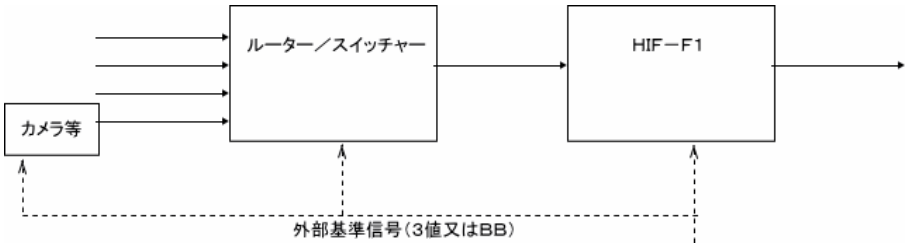
ＨＩＦ－Ｆ１は、ＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩ信号に対応し、ルーターやスイッチャーがスイッチング時に発生するＣＲＣエラーを吸収する装置です。そのほかＦＳ（フレームシンクロナイザー）機能・ディレイライン機能を有しており、様々なＨＤシステムで活躍します。

前面パネル

特　長

●クリーンスイッチ機能

ＳＤＩルーター／スイッチャーが切り替え時に発生するＣＲＣエラーを吸収し、クリーンなスイッチングを可能にします。



（接続イメージ）

●フレームシンクロナイザー機能

非同期の信号を、リファレンスに同期させて出力します。

●ディレイライン機能

リファレンス信号が無い場合は、ディレイラインとして使用できます。
入力されたＳＤＩ信号に対し、任意に出力位相を調整します

●ＨＤ／ＳＤ両対応

１０８０ｉ、７２０ｐ、５２５ｉ／６２５ｉに対応しています。

●出力位相調整

出力信号の位相は前面スイッチで調整可能です。入力信号の位相に関係なく、リファレンスに対して±の位相調整が出来ます。

●外部基準信号

リファレンス信号は３値ＳＹＮＣ、Ｂ．Ｂ．両対応です。

●１入力１出力（２分配）

リクロッカ・イコライザを標準装備しています。

●エンベデッドオーディオ、アンシラリーデータ通過

垂直ブランキング期間内のエンベデッド音声データ、ＡＮＣデータ類が通過します。

仕　様

機　　種	HIF−F1
対応信号	HD−SDI信号　SMPTE−292M SD−SDI信号　SMPTE−259M
対応フォーマット	1080i／59．94Hz　1080i／50Hz 720P／59．94Hz　720p／50Hz 525i／59．94Hz　625i／50Hz ※入力自動判別、フォーマット変換機能はありません。
入力信号	1入力　BNC×1　0．8Vp−p　75Ω ※スルーアウト機能はありません。
出力信号	1出力2分配　BNC×2　0．8Vp−p　75Ω
エラー吸収機能	ルーターやスイッチャーの切替時に生じるCRCエラーを吸収 ※切り替えはブランキング期間内で行う必要があります。 ※映像期間内で切り替えた場合、画面に乱れを生じますがCRCエラーは発生しません。
基準同期信号	3値SYNC　又は　B．B． 自動判別、1スルーアウト
システム位相調整	CORSE（H位相調整幅大）：1ステップあたり±256ドット単位で調整 MIDDLE（H位相調整幅中）：±16ドット単位で調整 FINE（H位相調整幅小）：±1ドット単位 LINE（V位相調整）：±1ライン単位
ディレイライン機能	基準信号断時、入力信号に対し遅延します。 遅延量は上記「システム位相調整」に準じます。
エンベデッド音声／ ANCデータ処理	エンベデッド音声データ 補助ANCデータ 垂直ブランキング期間内データ（TC、VITS） ※ルーター／スイッチャー切替時は、上記データは失われます。 ※映像フレームの「追い越し追い越され」により、データの欠落や重複が発生することがあります。
電源電圧	AC100V　50／60Hz ※DC12Vタイプ承ります。お問合せ下さい。
消費電力	約8．6W
重　　量	約1．3kg
外形寸法	210W×44H×270D　mm（突起物含まず）
標準付属品	ACケーブル　1本 取扱説明書　1部
オプション品	ラックマウント金具

背面パネル

HD−SDI機器ラインナップ

●タイトルジェネレーター	TLG−2040HD
●カラーコレクター	SCC−3050
●テストパターンジェネレーター	HIF−G1
●5×2スイッチャー	MFR−5020
●4×1セレクター	MFR−4010
●NTSC→HDSDIアップコンバーター	HIF−U1
D1→HDSDIアップコンバーター	HIF−U1

株式会社システムアート
〒192-0054　東京都八王子市小門町105-20
TEL：042-628-9471　FAX：042-628-9472
URL　http://www.system-art.jp
E-mail　info@system-art.jp

概観及び仕様は改善の為予告無く変更する場合がありますので、ご注文に際してはあらためてご確認ください。
2010.4.